

## 元町社会福祉協議会

元町社会福祉協議会  
会長 高田津也子

3月11日に発生した東日本大震災により、お亡くなりになった方々にお悔み申しあげるとともに、被災された方をはじめ今なお避難生活をよぎなくされておられるみなさまに、心よりお見舞い申し上げます。

日頃は、元町社会福祉協議会の活動に温かいお力添えを賜わり、ありがとうございます。特に、3月18日に緊急回覧で「東日本大震災義援金への協力をお願い」をいたしましたところ、711件・1,291,000円の善意をお寄せいただき、回覧で報告させていただきましたように、4月19日北区社協・京都市社協を通じて仙台市社会福祉協議会の被災地支援活動に充てることが出来ました。厚くお礼申し上げます。

震災で、私たちは、人と人とのつながりや助け合うこと

車イス体験▶



◀会食会



すこやか学級▶



◀元町まつり



### 平成23年度 元町社会福祉協議会役員

役職名	氏名	住所	電話
会長	高田津也子	東元町14	493-3193
副会長	西松章子	上板倉66-5	491-7517
総務	杉本聖讚	元町47	492-7029
//	藤井美香子	上花ノ木5	493-9502
//	宮崎千枝子	元町35-3	491-6321
//	糟谷勇	西元町43	492-0643
//	澤田勝利	西玄以31	491-5507
//	山川勝也	上板倉9-1	491-4822
会計	伊藤登	上板倉70-4	493-1728
監事	岡本富美子	板倉55	491-6019
//	佐伯利昭	元町15-2	493-1533

の大切さを改めて認識しました。ご承知のように、元町社会福祉協議会は“元町学区の福祉の増進と自治連合会がない学区での地域各団体のとりまとめ”を役割としており、従来から「共助」の地域づくりを目指してまいりました。昨年は「北区地域の安心・安全ネットワーク形成支援事業補助金」の交付を受け「元町見守りネットワーク」が発足しました。23年度は、各団体の連携をより強めていきたいと思っております。

今年もご一緒に、人と人がつながり、笑顔があふれる「安心安全な住みやすい元町」づくりを推進してまいりたいと思います。

皆様のご支援とご協力を、よろしくお願いいたします。

### 平成22年度の主な事業・活動

- 元町会館維持・管理  
毎月第一日曜及び第三土曜日清掃  
使用申込み受付・鍵管理
- 広報紙発行 8月1日「いきいき元町」Vol31 1,600部
- 敬老のお祝い 9月20日  
長寿お祝い 百歳2名 米寿15名  
記念品贈呈 75才以上の方々と関係者570個
- 会食会 6月9日 於 大津・KKRホテルびわこ  
65才以上の方々と関係者 64名参加
- 健康すこやか学級 毎月第三土曜日 (AM10:00～PM2:00)  
於 元町会館 (10/22・2/17は元町小学校)  
75才以上の方々 延べ190名参加
- ふとん・毛布丸洗い乾燥サービス  
3月26日 41名 (布団44枚 毛布30枚)
- 出産お祝い 23名
- 廃油・乾電池回収 毎月第2土曜日 (AM10:30～11:30)  
(元町社協当番 5月・9月・1月)
- 北区民春まつり2010 6月6日 前売券販売補助 55枚
- 車イス体験 6月1日 (PM1:30～2:15)  
元町小学校4年生
- 視覚障害者との交流 6月8日 (PM1:30～2:15)  
元町小学校4年生
- 元町見守りネットワーク  
福祉講演会 12月8日 於 元町小学校図書室  
学区民のつどい 2月16日 於 元町小学校図書室
- 元町まつり 8月28日 (PM4:00～8:00)  
於 元町小学校校庭

はじめに、このたびの東日本大震災は未曾有の出来事で被災地の子どもたちをはじめ多くの方々に大きな傷跡を残したことに対して深甚のお見舞いの意を表します。各地域での復興がなかなか進まない中で、「絆」ということを実感する出来事がたくさんあり勇気づけられております。一日も早く子どもたちが地域の「絆」で「夢」を持ち、笑顔で学び、安心安全に暮らせることを願うばかりです。その為に、今、私たちにできることは何なのか、一人一人ができることを行動に移すことがとても大事だと思います。ご協力よろしくお願ひいたします。

さて、京都市では人づくり21世紀委員会や多くの地域団体、市民の参加のもと、意見交換会、勉強会を経て、大人や市民の責務を示した「子どもを共に育む京都市民憲章を推進する条例」が制定され平成23年4月から施行されたところです。「子どもを共に育む京都市民憲章」とは、子どもたちの未来のため、家庭、地域、学校、企業、行政など社会のあらゆる場で、人と人との「絆」を結び、共に生きるうえでの行動規範として市民憲章を定めたものです。

- 1 子どもの存在を尊重し、かけがえのない命を守ります。
- 1 子どもから信頼され、模範となる行動に努めます。
- 1 子どもを育む喜びを感じ、親も育ち学べる取組を進めます。
- 1 子どもが安らぎ育つ、家庭の生活習慣と家族の絆を大切にします。
- 1 子どもを見守り、人と人が支え合う地域のつながりを広げます。
- 1 子どもを育む自然の恵みを大切に、社会の環境づくりを優先します。

こうした取組を学校と保護者・地域が一体となり進めていかなければなりません。学校だけでは本当の教育、すなわち生き

て働く力・実践をともなった力(生きる力)にはなりえないと思っています。私はそれを学校と地域ぐるみで育てるものだと思います。

ここで、「地域ぐるみの教育」としてこれまでの取り組みを紹介したいと思います。3年生以上の伝統文化(キャリア教育)に学ぶでは、友禅染・西陣織・水引・書道・華道・茶道・着付け体験教室などをおこないました。又、ボランティア活動として地域の清掃・福祉活動・募金活動・保育士体験などもおこないました。これらについては各団体・地域の方々にご指導・ご協力をいただいております。又、「ふれあい土曜塾」では地域諸団体やPTAの方の協力を得て「元町まつり」や「お仕事見本市」などいろいろな企画をしていただき地域全体を子どもの学びの場とさせていただいております。このことは本当にありがたいことです。これからも、学校・家庭・地域が一体となり取組む「地域ぐるみの教育」にご協力よろしくお願ひいたします。このようにいろいろな取組から、子どもたちが「元町はいいな」「元町だいすきや」という「心のふるさとづくり」ができれば思っております。

子どもが「かしく・やさしく・たくましく」育てをスローガンに、今年の合言葉を「絆・笑顔・元気・楽しく」としました。「子どもが伸びる」「子どもが変わる」そんな場面に出会って教職員と共に喜び合える学校。保護者の皆様と共に、何よりも子どもたちと共に喜び合える学校。このような学校づくりをしていきたいと思ひます。今年も教職員が一丸となって子どもたちのよりよい成長を願って、取組を進めてまいります。皆様方の本校教育の推進に格別のご協力とご理解を賜りますようどうかよろしくお願ひ申し上げます。

## 地域と子どもとPTA

元町のみなさん、こんにちは。いつもPTA活動にご理解、ご協力をいただきありがとうございます。

PTA会長になって、心底感じている事があります。それは、元町という地域が多くの方々の方々の尽力によって成り立っているという事です。PTA会長は、地域の様々な団体さんの会議や集まりに出席させていただくのですが、その度に、地域を支える多くの団体さんがあること、そこで多くの方が努力なさっている事を感じます。

数年前、仕事を通じてある方との出会いがありました。それまで、私は生活の場として「家庭」と「職場」を意識していたのですが、その間に「地域」というものがあることをその方に教えられました。その教え通り、地域の方々との交流の機会ごとに地域というものの存在・大切さ・パワーを実感として感じています。

PTAも地域の一翼を担う団体として、何ができるのか考えてゆこうと思ひています。

そのひとつとして、昨年度までの「地域大会」を「地域交流会」と改め、元町の児童と地域の方々との交流をより深められる

ような内容にしてゆこうと、地域委員さんと一緒に考えています。これからも、PTAという立場で何ができるのか模索してゆきます。

もちろん、PTAには「子どもたちの幸福な成長」という最も大切な目的があります。元町の子どもたちは、地域はもちろんのこと、次世代の京都や日本を背負っていく我々の貴重な宝物です。その子どもたちがどうすれば学校で、家庭で幸福に成長できるのか、笑顔あふれる毎日を送れるのかもしっかりと考えてゆきます。

そのために、学校の敷地内の一部を芝生化したり、学年ごとに自由に使ってもらえるお金を準備したりしました。他にも子どもたちのために何ができるのかについて、任期いっぱい取り組んでゆきます。

しかし、子どもたちの幸福な成長のためには、PTAだけではできないことが沢山あります。地域のみなさんのさらなるご助力をいただければ、こんなに嬉しく、また頼もしいことはありません。我々の宝物である元町の子どもたちのために、これからもご協力いただきますようお願い申し上げます。

## 子ども達の健やかな成長を願って

未来を担う青少年を、心身ともに健やかに育てることは、私達すべての大人に課せられた大きな責務です。その目的を達成するために、京都市少年補導委員会では各地域の状況に応じ、支部活動を推進しています。

当元町支部では、「**地域の子どもは、地域で守り、地域で育てる**」を合言葉に、平成22年度は別記のような行事を実施しました。

日程	主な行事(場所)	8月9日~11日	ジュニア・キャンプ(友愛の丘)
5月22日	植物観察と写生会(植物園)	8月19日	音楽アラカルト(コンサートH)
5月29日	サタデージャンボリー(産大)	8月28日	元町夏まつり(元町小学校)
6月6日	北区民春まつり(船岡山公園)	11月2日~7日	子ども会美術展(美術館別館)
7月4日	少年を育てる大会(円山音楽堂)	11月7日	少年ソフトボール大会(待鳳校)
8月2日	社会見学(府警指令センター)	12月25日	子どもクリスマス(元町小学校)
8月4日	ファミリー・キャンプ(蛸谷)	1月8日	新春お餅つき(元町小学校)

# 行事に参加し楽しい一日を

元町体育振興会 校長 澤田 勝利

平素は元町体育振興会に対しまして、多大のご支援とご協力を賜り、誠に有難う御座います。

3月11日に東日本大震災、福島原発事故とまさに驚天動地の災害があいついで起こり被災されました方々には心よりお見舞い申し上げ、一日も早い復興をお祈り申し上げます。

さて、元町体育振興会は本年度も、誰もが気軽に参加が出来、「スポーツを通じ楽しい一日」をスローガンに掲げ、学区民皆様方の健康作りと、体力維持向上と、地域の活性化を図り、元気で明るい元町となる様活動をして参りたいと考えています。

平成23年度の元町体育振興会主催する行事は別表の様に計画し、5月の春の歩こう会から10月には最大のイベントであります学区民体育祭を、各種団体様の協賛を頂き、開催する予定となっています。どうか本年度の行事予定表を参考にされて、町内上げてのご参加を心からお願い申し上げます。

今年度も元気で、健康安全、安心な元町であり続けるため役員一同頑張ってお参りますので、尚一層のご協力を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

## 平成23年度 元町体育振興会行事予定表

月 日	予備日	開始時間	行事名	開催場所	備 考
5月29日		9:00	春の歩こう会	相国寺~下鴨神社	降雨の為中止
7月3日		10:00	ソフトバレーボール大会	元町小学校体育館	
10月2日	10月9日	9:00	学区民体育祭	元町小学校グラウンド	
10月30日		10:00	グラウンドゴルフ大会	元町小学校グラウンド	
11月13日		未定	秋の歩こう会	未定	
12月4日		10:00	卓球大会	元町小学校体育館	
1月29日		10:00	ボウリング大会	MKボウル上賀茂	

### 学校施設開放日

ソフトバレーボール	毎週金曜日	PM19:00 ~ PM21:00
バレーボール	毎週火曜日	PM19:00 ~ PM21:00
卓球	毎週日曜日	PM13:00 ~ PM16:00
グラウンドゴルフ	毎週水曜日	PM18:30 ~ PM21:00

◎皆様方のご参加をお待ちしております。

# 広げよう 地域に根ざした 思いやり

元町民生児童委員協議会 会長 西松 章子

誰もが予想しなかった東日本大震災。多くの尊い命と家財や地域が一瞬にして奪われてしまいました。犠牲になられた方々の御冥福をお祈りし被災された方々の1日も早く平穏な生活が訪れることを願い、そして日に日に流れる報道に私たち民生児童委員も、あらためておひとり暮らし、高齢者世帯、障がい者、乳幼児の把握の重要性、そして日頃からの安否確認・見守り活動の大切さを痛感し老人福祉員ともども連絡をとりあい皆で話し合っています。

誰もが安心して住みつづけられる地域社会づくりにつとめ、高齢者や障がい者、子育て中の若いお母様などの孤立・孤独をなくすことや福祉問題を抱える方がたの身近な良き相談相手として、その方の立場にたって適切な相談・支援のために行政・関係機関とのパイプ役として活動をしています。委員には守秘義務がありますので安心して些細なことでもお気軽にご相談ください。

平成22年11月末日をもって民生児童委員の任期満了に伴い改選の結果、別表の通り再選されましたのでご報告申し上げます。元町学区の福祉向上のために地道に活動を続け地域の皆様から信頼される委員でありたいと初心にかえり努力を重ねて参りますので情報提供、ご支援ご協力をお願い申し上げます。

### 年間行事内容

- ・京都市・北福祉事務所からの諸事業に協力 研究会に参加
- ・元町ひよこクラブ開催(年5回) 合せて乳幼児宅訪問
- ・独居・高齢者世帯の把握と友愛訪問
- ・地域ケア会議開催 老人福祉員と合同(年3回)
- ・研修会 老人福祉員と合同「体験学習」千本笹屋町にて
- ・防火訪問 独居・高齢者世帯宅を元町消防分団の方と一緒に
- ・元町小学校ふれあい推進事業に参加  
「ふれあい土曜塾」  
「元町まつり」アートバルーン・水の万華鏡  
・「健康すこやか学級」「会食会」「敬老会」に協力



元町ひよこクラブ

### 元町学区 民生児童委員名簿

氏 名	住 所	電話番号	担 当地域
◎西松 章子	小山上板倉町66-5	491-7517	上花ノ木町・花ノ木町(北部・南部)
奥野 フミ子	小山元町4	491-1436	元町(中部・南部)・西元町
水谷 了宏	小山初音町62	493-2444	板倉町(北部・南部)・初音町
寺本 保子	小山東玄以町11	491-9151	北玄以町・東玄以町・西玄以町
宮崎 千枝子	小山元町35-3	491-6321	東元町・元町(元町一加町)
栗津 誠一	小山上板倉町4	491-6547	上初音町・上板倉町(北部・南部)
伊藤 尚子	小山上内河原町12	491-7644	上内河原町(北部・南部)
古庄 頼子	小山上内河原町30	491-1092	元町学区全域 *主任児童委員

### 元町学区 老人福祉員名簿

福祉員氏名	住 所	電話番号
◎伊藤 禄子	小山上板倉町70-4	493-1728
園田 範子	小山上内河原町17	492-0475
矢野 エツ子	小山北玄以町25	491-7032
大西 玖美子	小山元町30-7	492-8854
葛西 靖枝	小山板倉町21-2	491-2220

# 学区の皆様の善意で街を明るく!

共同募金元町分会 分会長 上森 光彦

昨年度の共同募金活動では一人一人の善意で多額の募金を承りありがとうございました。

10月 「赤い羽根募金」 442,000円

12月 「歳末たすけあい運動」 378,000円

のご厚志をいただきました。

これらの募金は地域社会活動の資金として私達のまちを豊かな活気あふれる明るい街作りに役立っています。

皆様の共同募金への協力は今回の東日本大震災でも大変役立っています。

今年もよろしくお祈りいたします。

# 阪神大震災・東日本大震災を教訓に！

元町消防分団 分団長 岡野二郎

僅か16年の間に2回の大地震を私達は経験しました。この間、確かに想定外の事もありましたが、私達は常に適切な訓練と対策を講じれば、相当程度対処出来ます。このことは、又、この様な大災害においては、行政機関では、全く対応出来ないのが現実なのです。

消防分団は、この事を十分踏まえ、学区民の安全を守るため、日頃活動しています。

## 緊急出動

- ・火災事故
- ・救助・救急事故

## 日常活動

- ・防火指導(町内会の人達との消火施設の確認、タウンウォッチング)
- ・巡回広報及び街頭広報活動(毎月5・20日の無火災巡回広報、春・秋の火災予防運動、

年末特別警戒)

- ・消防施設の保全
- ・消防活動の支障となる障害の排除
- ・独居老人・避難困難者の防災対策(民生委員との防火訪問)
- ・元町小学校生徒との消火・防災体験(土曜塾)(2月)

## 分団員訓練活動

- ・北消防団総合査閲(礼式訓練・ポンプ操法)(5月)
- ・震災訓練(非常招集訓練)(1月)
- ・震災訓練(加茂川河川敷に於いて北消防団19分団放水訓練)(1月)
- ・山林訓練(9月)

## AED 配備並びに学区民の救急・救命体験学習

- ・消防分団詰所にAED設置されています。
- ・自主防災会と連携、普通救命講習(7月24日9時、元町小学校ふれあいサロン)

# 災害に強い住民のネットワーク

元町学区自主防災会 会長 佐伯利昭

この度の東日本大震災で被害を受けられた方々には、言葉にいい表せないほど、真にお気の毒なことになりました。今後は、なんとか早く復興ができることを祈るばかりです。

「まさかの災害時の助け合い」防災活動意識は国民的に浸透してきました。

そして各町内会は防災部として、活動の基盤となっています。

平常時は救命のための学習や各町内会で防災訓練を行い、防災設備の紹介や実働訓練などを行っています。できるだけ多くの住民のご参加をいただき災害に強い元町学区にしたいと思っています。

## 今年度の活動計画

- ・普通救命(AED)講習会

7月24日(日)午前9時~12時

会場 元町小学校ふれあいサロン

- ・元町学区 総合防災訓練

11月6日(日)午前9時~12時 会場 元町小学校

定例活動の他には

- ・タウン・ウォッチング(わが町内の防災チェック)は希望があり次第実施
- ・1月 京都市消防出初式の参加協力と市民パレード
- ・各種の防災行事や講演会の参加
- ・広報ポスターの掲示や回覧物の手配
- ・地域活動の協賛や協力 等を行っています。

# ごみ減量・リサイクルの推進にご協力を

元町ごみ減量推進会議 会長 高田津也子

元町ごみ減量推進会議は、京都市のごみを減らし環境を大切にしたい、まちと暮らしの実現に寄与することを目的として、平成8年に設立された京都市ごみ減量推進会議の呼びかけ・支援を受け、使用済み天ぷら油の回収を中心とした元町学区でのごみ減量にとりくむことを目的に、元町社会福祉協議会・元町婦人会・元町小学校PTA・元町保健協議会の4団体で、平成12年に設立されました。その後、平成21年に元町愛護会が加入し、平成23年に元町婦人会が解散のため退会し、現在は右記の4団体で活動しています。

平成23年度は従来からの使用済み天ぷら油・乾電池の回収

毎月第2土曜日 10時半~11時半

於 元町会館前

の他に元町学区のごみ減量・リサイクルの推進・まち美化等の

ため、蛍光管のコミュニティ回収や元町クリーン大作戦等の事業を計画・実施していきたいと思っています。

皆様のご協力をよろしく御願いたします。

## 平成23年度 元町ごみ減量推進会議役員名簿

役職名	氏名	住所	所属団体
会長	高田津也子	小山東元町	社会福祉協議会
副会長	金丸輝康	小山花ノ木町	PTA
〃	杉本多貴子	小山元町一加町	愛護会
〃	山本雅行	小山元町	保健協議会
会計	山内令子	小山西元町	愛護会
〃	青山満美子	小山上板倉町	保健協議会
監事	岡本信一	小山東玄以町	保健協議会

# 交通事故のない安全な元町づくり

北交通安全協会元町支部 支部長 吉川勝

平素は、北交通安全協会元町支部の活動に日頃ご協力を頂き有難度うございます。

## 支部の年間活動の目的

- ▶学区内の迷惑駐車の防止活動(毎月1回のパトロール)
- ▶学区内の無灯火自転車点灯指導(毎月1回のパトロール)

北署・交通課・北交通安全協会・支部にご要望等がございましたら評議委員までお申し出ください。

## 評議委員名簿

氏名	町名	電話番号	氏名	町名	電話番号
黒田芳松	西玄以町	492-5745	高田津也子	東元町	493-3193
北尾七郎	初音町	491-4563	西松章子	上板倉町	491-7517
佐々木貞夫	花ノ木町	491-7287	杉本多貴子	元町一加町	492-7029
山川勝也	上内河原町	491-4822	吉川勝	西玄以町	492-2362

自転車  
が  
原因  
とな  
る  
事故  
が多  
発  
す

# 献血にご協力いただきありがとうございました

元町献血会 会長 澤田直隆

本年度の献血は5月24日元町小学校に於いて実施させていただきました。

前日朝に降っていた雨も献血が始まる頃にはすっかり上がり、清々しい五月晴れの下、昨年を上回る皆様のご来場並びに献血を頂戴する事ができました。これもひとえに皆様方のご協力の賜と重ねて御礼申し上げる次第です。

中には、血液の比重や投薬などにより、せっかく足をお運び頂いたのに採血いただけない方がいらっしゃいましたが、献血をしようという、あたたかいお気持ちは有り難く頂戴いたしました。

尚、本年より年齢による制限が緩和されました。男性は17歳より献血をお受けすることが出来るようになりました。ご家族の中で該当される方がいらっしゃいましたら、一度献血の大

切さをお話し合い下さり、その中よりご理解いただける若い方が生まれれば幸いです。

次回はまた来年の予定ですが、市内各所に常設の献血ルームもございます。今回残念ながら献血いただけなかった方もそちらをご利用下さる等して、今後とも献血運動にご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

## 献血の献血実績

- 受付数 71名
- 採血数 54名  
400ml (49名)  
200ml (5名)
- 不採血数 17名

# 安全・安心の街づくりを目指して

北防犯推進委員協議会 元町支部長 伊藤 登

元町学区の皆様には日頃、地域の防犯活動にご協力頂き有難うございます。元町の身近な地域の中で、安全・安心の街づくりに少しでも役立つよう、また身近な事件、事故などを未然に防ぐための環境づくりに、「元町支部防犯推進委員」12名がリーダーとして、各町内の防犯委員さんと共に、地域の防犯活動に取り組んでおります。幸い元町の地域においては環境も良く、大きな事件、事故などはありませんが、他の地域では子どもが被害者となる事件や、高齢者が狙われる悪質商法、振り込め詐欺、ひったくりなどの被害が、多く発生しています。身近な犯罪や事故を未然にふせぐ為には、日頃からお隣さん、ご近所、町内会の皆さんが協力して「地域の安全・安心は地域の力で守る」を合言葉で、防犯推進の輪を広げていただき一層の安全で安心な街づくりにご協力、ご支援をお願いいたします。

## 【防犯推進委員の活動】

### ◆地域の安全活動

- 1. 児童の登校時の見守りと挨拶活動 (年間随時)
- 1. 地域防犯パトロール (年間随時)
- 1. 夏休み期間の夜間パトロール

### 1. 年末警戒の夜間パトロール

### ◆広報啓発活動

- 1. 地域安全ニュースの回覧、交番日より、ポスターの掲示
- 1. 高齢者をねらう悪質商法、振り込め詐欺、ひったくり

### ◆危険個所点検活動

- 1. 住まいの防犯対策 (一戸一灯運動)
- 1. 学校周辺、通学路、空き地、駐車場や街路灯の点検

### ◆環境浄化活動

- 1. 侵入者が嫌がる環境づくり

- 1. 町内会、ご近所、お隣さん同士の見守りと、声かけ合い
- 1. 侵入防止対策・音が出る、センサーライトや、防犯カメラの設置



# 謹んで地震災害のお見舞いを申し上げます

元町保健協議会 会長 岡本 信一

学区民の皆様には益々で清祥のこととお慶び申し上げます。平素は当会に深いご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

本年3月11日に東北関東大震災を受けられた皆様と被災地に所縁の深い皆様に心よりお見舞い申し上げ、1日も早い復旧を心底よりお祈り申し上げます。

4月には生肉食の食中毒が発生し4人の方がお亡くなりになりました。食中毒にも気をつけて下さい。

## 食中毒予防三原則

- 1. 菌をつけない
- 2. 菌をふやさない
- 3. 菌をやっつける

## 熱中症が増加中

熱中症になりやすい条件 「暑い環境で起こるもの」と思いがちですが、季節に関係なく起こります。

- イ 暑くなり始めの頃 熱帯夜の翌日。
- ロ 前日に比べて急に暑くなった日や湿気の高い日。
- ハ 乳幼児や高齢者、体力が低下している人 暑さになれていない人
- ニ 肥満の人 以前に熱中症にかかった人
- ホ 疲労、発熱、下痢等 体調を崩した時。

「明るい家庭は健康から」

「よい環境は心がけから」

# 学区の皆様にお礼を一言

日本赤十字奉仕団・元町分団 分団長 杉本 聖 謙

この度の東日本大震災・津波・原発事故に被災されました多くの方々にお見舞い申し上げます。

毎年ながら赤十字活動にご協力下さっている学区の皆様、並びに担当された各町内の委員の皆様ありがとうございました。

赤十字活動に際してご協力頂いた各町内の担当委員の方々には下記の通りです。(敬称略)

北玄以町：田 鶴	元町南部：関 口	板倉町北部：古 山
東玄以町：佐々木	西元町：岩 崎	板倉町南部：前 田
西玄以町：小 泉	上初音町：西 村	花ノ木町北部：寺 松
東元町：中 村	上花ノ木町：百 海	花ノ木町南部：福 井
一加町：森	上板倉町北部：宮 崎	上内河原町北部：倉 内
元町中部：岡	上板倉町南部：大 西	上内河原町南部：下 野

## 募金集計 (平成 23 年度)

(単位：円)

北 玄 以 町	31,200	上 花 ノ 木 町	46,000
東 玄 以 町	35,000	上 板 倉 町 北 部	22,000
西 玄 以 町	25,500	上 板 倉 町 南 部	35,400
東 元 町	10,000	板 倉 町 北 部	20,000
一 加 町	40,500	板 倉 町 南 部	27,000
元 町 中 部	10,000	花 ノ 木 町 北 部	60,000
元 町 南 部	20,000	花 ノ 木 町 南 部	16,000
西 元 町	22,400	上 内 河 原 町 北 部	16,200
上 初 音 町	23,000	上 内 河 原 町 南 部	15,300

※合計 475,500 円でした。

# ご挨拶

元町市政協力委員連絡協議会 会長 山川勝也

今年度、市政協力委員連絡協議会会長をさせていただきます山川勝也です。どうぞよろしくお願いいたします。

昨年度は、市政協力委員の皆様におきましては、大変お世話になりありがとうございました。そして今年度、総会を開催させていただき、無事スタートを切ることができました。またご協力を賜ることが多々あるかと存じますがよろしくお願いいたします。

今年度は、北区運営方針のひとつとして、「北区基本計画～はつらつ北区プラン～」で掲げた北区が目指すまちの将来像を実現するための施策・取り組みを区民の皆様、各種団体、事業者との協働、及び関係機関との連携により進んでまいります。元町学区としても、元町まつりをはじめ皆様にご参加・ご協力をいただきながらよりよい学区づくりを目標に進んでまいりたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

## 平成23年度 元町市政協力委員名簿

ブロック	担当地区名	氏名
1	北 玄 以 町	中 村 順 一
	東 玄 以 町	和 泉 律 夫
	西 玄 以 町	奥 田 勝 教
2	東 元 町	谷 信 孝
	元 町 一 加 町	野 村 剛
	元 町 中 部	巖 博 昭
3	元 町 南 部	土 出 準 一
	西 元 町	松 井 絹 枝
	上 初 音 町	野 澤 修 治 郎
4	上 花 ノ 木 町	水 野 祥 司
	上 板 倉 町 北 部	内 貴 博
	上 板 倉 町 南 部	西 松 孝 治
	板 倉 町 北 部	日 比 野 達 夫
5	板 倉 町 南 部	大 谷 貞 雄
	花 ノ 木 町 北 部	勝 間 佳 夫
	花 ノ 木 町 南 部	野 崎 象
	上 内 河 原 町 北 部	北 川 恭 美 子
	上 内 河 原 町 南 部	下 野 好 一
会 長		山 川 勝 也
副 会 長		高 田 津 也 子

# 輪を広げよう!!

元町愛護会 代表 杉本多貴子

元町学区の皆様、いつもご協力を頂きありがとうございます。本会はボランティア活動の実践と普及を目指して、結成されたサークルです。参加下さっている方々は「助け合い」の精神で自発的な意思をもって活動に参加されています。

5月30日「ゴミ0(ゼロ)の日」の清掃は元町小学校の子どもさん達とのふれあいを大切にし、地域の美化活動にも携わっています。又、使用済みの天ぷら油や乾電池の回収にも関わり、まち美化推進運動にも、参加しています。12月には『元町クリーン大作戦』として、元町全域(賀茂川堤防、西側一帯)をゴミ減量推進委員(元町社会福祉協議会・元町保健協議会・元町PTA・元町愛護会)等で実施しています。

皆様も、ぜひ元町愛護会にご参加下さって一緒に元町学区を美しく清掃しましょう!

## 活動内容

日 時: 毎月第2土曜日 午前9時～

集合場所: 元町小学校正門

清掃場所: 元町校グリーンベルト内及び付近一帯の歩道清掃  
※当日、雨天の場合は中止(午前8時ごろ)

ご参加頂ける方は、下記までお声掛けください。

杉本多貴子 492-7029 伊藤 登 493-1728

堀井 幸子 491-6019 岡本富美子 491-6019

# 感謝

元町婦人会 会長 高田津也子

“ふれあいの輪を広げましょう”を掲げて“親睦・文化・地域”をキーワードに、地域に密着して多彩な活動を続けてまいりました元町婦人は、設立30年を期に幕を下ろしました。

平成23年3月15日に、臨時総会・感謝のつどいを開催しました。この間、諸先輩の方がたが積みあげて下さっていた予備費は、30周年記念品と、元町社会福祉協議会寄贈(元町会館1階冷暖房機一式)・元町小学校寄贈(図書室書架・備品一式)とさせていただきます。

会員や地域の皆様の温かいご支援に守られ、元気に楽しく賑やかに歩んだ30年でした。

長い間、本当にありがとうございました。

# 第8回 元町まつり

「今こそひとつに」

8月27日(土) 時間:16:00～20:00

会場:元町小学校グラウンド

(雨天:体育館)

### ★もぎてん★

カレーライス やきそば 焼きとり みたらし団子  
かき氷 タコせんべい フランクフルト 宝つり  
ヨーヨーつり 工作(水の万華鏡)とアートパルーン  
など!

### ★ステージ★

加茂中吹奏楽&リトルスティック 劇団 MOTOMACHI  
マジックショー(京大奇術研究会)  
ハーモニカ&ピアノライブ(あらいなおこ&笹井順子)  
盆おどり、最後はお楽しみ抽選会!

### 協力団体

元町小学校 元町小学校 PTA  
社会福祉協議会 民生児童委員協議会  
少年補導委員会 体育振興会  
消防分団 おやじの会 保健協議会  
ごみ減量推進会議 交通安全協会  
アイアイハウスを支える会  
防犯推進委員協議会  
日本赤十字奉仕団 元町愛護会



飲んだら乗るな 飲むなら乗るな!!